

平成28年4月1日

荒川区立尾久西小学校

校長 末永 寿宣

平成28年度、荒川区立尾久西小学校長に着任いたしました末永でございます。

地域や関係機関の方々のご協力を頂きながら、尾久西小学校の子供たちが笑顔で元気に学校生活を送れるよう全力で取り組んでまいります。

1. 基本理念

◎「すべての教育活動を子供中心主義ですすめる」(child centered education)

(1) 子供の人格とその独自性を認め、子供の活動・興味・自発性を尊重します。

(2) 子供を大人中心・教師中心の考え方のみで教え、しつけるのではなく、子供の発達を見極め、可能性を伸ばすことをいつも念頭において指導します。

(3) 地域と一体となって、すべての子供をすべての教職員で育てていきます。

2. 尾久西小が目指す子供像

◎たくましい子

(1) たくましい子にするためには、何があってもへこたれない子に育てることが大事

社会という荒波にできれば、人間関係や健康問題、金銭関係の悩みや仕事上のトラブル、さらに、日本では、阪神淡路大震災や東日本大震災などの災害が実際に起こり、今後も関東や東海での巨大地震も懸念されています。このような大きな災害でなくても、異常気象によって、局地的な災害も起こっています。自分の身にいつ何が起きるかは、誰にもわかりません。これからの時代を生きる子供達に、「何があってもへこたれないたくましさ」を育てていきます。

(2) たくましい子にするためには、教職員の「考え方」が大事

精神的なたくましさは、ポジティブ思考にするということです。何があっても「負けてたまるか」とか「何とかなる」と子供が思えるようにしていきます。

(3) たくましい子にするためには、意図的に場を設定し、体験させることが大事

地域コミュニティが設定する体験行事や荒川区教育委員会が設定する体験学習を最大限に活用し、子供の体験活動を推進していきます。